安全衛生ミーティング日報

計画日：2021年　月　日（　）
作業日：2021年　月　日（　）　天気（　）

元請確認欄	

協力会社名	－　次	

注意事項
1　新規入場者は◎印を個人サイン横に記載
2　新規入場者は入場者教育を受講後作業に従事する事
3　この届（表中、白地部分）は、安責者が記入し注文者経由で前日までに元請の確認を受ける
4　この日報（表中、着色部分を含む）は、安責者が追記し元請へ提出する
5　二次評価の優先度が A, B は作業実施不可（必ず対策を行いC以下とすること）
6　ただし、評価点が4（優先度がB）の場合、確実なリスク低減措置を講じれば4（C）と同等とし作業「可」とする
7　元請は、確認後に追加指示等がある場合は追記すること

届の流れ

	元請	⇐	1次会社	⇐	2次会社	⇐	3次会社	⇐	4次会社
会社名									
サイン									

リスク評価表

可能性＼重大性	1	2	3
1	2	3	4
2	3	4	5
3	4	5	6

重大性	1	わずかに有害（休業4日未満の災害）
	2	有害（休業4日以上の災害）
	3	極めて有害（死亡・重篤災害）
可能性	1	極めて少ない（2年に1回程度発生）
	2	少ない（1年に1回程度発生）
	3	極めて多い（6ヶ月に1回程度発生）

リスク評価点	評価内容	リスク低減措置の優先度	リスク低減措置の必須条件	リスク低減措置後の目標優先度
6	安全衛生上重大な問題がある	A	Ⅰ～Ⅲの対策を2つ以上実施	C
5	安全衛生上問題がある	B	Ⅰ～Ⅲの対策を1つ以上実施	C
4	安全衛生上多少問題がある	B(重大性が3の場合)		
3	安全衛生上ほとんど問題がない	C	Ⅰ～Ⅳの対策を1つ以上実施	C又はD
2	安全衛生上問題がない	D	対策なし	

（実施対策）
Ⅰ．除去・代替・本質安全の低減措置の実施→2点減点
Ⅱ．設備的低減措置の実施→1点減点
Ⅲ．管理的低減措置の実施→1点減点
Ⅳ．個人的保護具の使用→1点減点

【確認】

立馬使用作業	無	有

＊どちらかに〇をすること

＊脚立は原則使用禁止（「取扱方法・注意事項」を作業所長に提出し許可を得る）

班名	作業内容	人数	作業場所	保護具	指揮者、資格者の指名	一次評価					二次評価		作業打合せ時元請からの指示他
						作業の危険性	重大性	可能性	評価点	優先度	低減対策	優先度	

始業時職長の仕事	自社設備等始業点検			始業時各人サイン		終業時各人サイン	
1　□作業員の健康状態確認	設備・機械	点検者	点検結果				
2　□作業計画・手順の周知							
3　□役割・必要資格者の指名							
4　□服装・保護具の確認							
5　□始業点検者の指名							
6　□全員のサイン							

終業時職長の仕事	貸与される設備等（※）使用願い								
1　□健康状態の確認	設備・機械	貸与者	許可（注文者／貸与者）	点検者	点検結果				
2　□計画・手順は守れたか									
3　□機械・工具・資材の後片付け									
4　□作業場所の養生・後片付け									
5　□後始末（火・消灯・施錠）									
6　□全員のサイン									

危険予知活動

本日のKY実施事項（作業）	
どんな危険がひそんでいるか？（　～なので　～して　～になる。）	
落ちないか	
挟まれないか	
倒れないか	
だから私たちはこうする（　～を　～して　～しよう）	
落ちないか	
挟まれないか	
倒れないか	
今日のワンポイント	

使用者が行う足場等の作業開始前点検

（注意）足場の組立解体・一部変更、強風、大雨、震度4以上の地震後は別途点検表
※足場の使用がある場合、職長等指名された責任者が必ず実施する。
※足場を含む安全設備に不備がある場合は、改善が完了してから使用すること。
※点検結果記号（〇：異常なし　×：要改善　×：改善済）

点検項目		点検結果
手すり・中さん	取外し・脱落はないか	
筋交い・下さん	取外し・脱落はないか	
手すり枠	脱落はないか	
幅木（墜落15cm以上、落下10cm以上）	取外し・脱落はないか	
養生材（ﾒｯｼｭｼｰﾄ、水平ﾈｯﾄ等）	はがれ・損傷はないか	

終礼時報告
作業場の改善提案、提案事項等（必ず記載する事）
ヒヤリハット報告（必ず記載する事）

終礼時確認処理
報告に対する対応を記入

※貸与される設備等：主なものは①車両系建設機械②型枠支保工③ｱｰｸ溶接機④電動機器⑤物品揚卸口等（作業床、ﾋﾟｯﾄ、ﾊｯﾁ含）⑥架設通路⑦足場⑧作業構台⑨ｸﾚｰﾝ⑩高所作業車⑪フォークリフト⑫エレベーター⑬リフト　等